

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	老年学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	後期	教室名	普通教室
担 当 教 員	森下 昇	実務経験と その関連資格	理学療法士として、急性期～生活期まで実務の経験あり			
《授業科目における学習内容》						
高齢者社会のわが国において、高齢者の医療・福祉・介護などに対するニーズが高まっていることから、学際的にアプローチする老年学の考え方、実践方法などを学び、高齢者のリハビリテーションについて理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
グループワーク、定期試験、出欠および受講状況から総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
標準PTOT専門基礎分野「老年学」第5版(医学書院)、配布資料						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書および配布資料を中心に講義を行います。 我が国の超高齢社会の現状を知り、理学療法士として何ができるのか模索していきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者に接する機会がきわめて多い医療人として、高齢者に関する正しい認識と専門的な知識を理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 老化と老年病について復習する 30分	
	講義形式	各コマに おける 授業予定	理学療法と老年学のかかわり、老化と老年病の考え方			
第2回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	生理機能の加齢変化、運動機能、精神心理面について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 生理機能の加齢変化について復習する 30分	
	講義形式	各コマに おける 授業予定	加齢に伴う変化①			
第3回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	生理機能の加齢変化、運動機能、精神心理面について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 運動・精神機能の加齢変化について復習する 30分	
	講義形式	各コマに おける 授業予定	加齢に伴う変化②			
第4回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の定義および人口動態について理解する。高齢者との接し方・言葉遣い・態度について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者との接し方について復習する 30分	
	講義形式	各コマに おける 授業予定	高齢者の定義および人口動態、高齢者との接し方			
第5回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の全体像、総合機能評価について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者総合機能評価について復習する 30分	
	講義形式	各コマに おける 授業予定	高齢者の機能評価、栄養状態の評価			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外の準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の代表的な症候、老年症候群の概念や日常生活活動(ADL)とのかかわりについて理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 老年症候群について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	高齢者に多い症候と老年症候群		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の骨・運動器疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の骨・運動器疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(1)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の循環器・消化器疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の循環器・消化器疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(2)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の呼吸器疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の呼吸器疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(3)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の神経疾患、精神疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の精神疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(4)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の内分泌代謝疾患、血液・免疫疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の内分泌代謝疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(5)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の腎疾患、泌尿器疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の泌尿器疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(6)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の皮膚・口腔疾患、感染症、耳鼻咽喉疾患、眼疾患について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者の皮膚疾患について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	代表的な老年症候群(7)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者を取り巻く環境について理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者を取り巻く環境について復習する 30分
		各コマにおける授業予定	高齢者の医療・看護・介護、高齢者のリハビリテーション①		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者医療の特徴やリハビリテーションについて理解する。	指定テキスト 配布資料(適宜)	(事前学習) テキストを読む 30分 (事後学習) 高齢者のリハビリテーションについて復習する 30分
		各コマにおける授業予定	高齢者の医療・看護・介護、高齢者のリハビリテーション②		